

# 明日をひらく窓

7月17日 発行  
登別市教育委員会 教育部  
社会教育グループ

生涯学習のほりべっ



学んで広がるみんなの輪

## 登別温泉開湯150年記念市民植樹祭が行われる

道道洞爺湖登別線の通称「花のトンネル」に植える桜の木を育てようとのほりべっ文化交流館(カント・レラ)で、5月18日(日)「登別温泉開湯150年記念市民植樹祭」が行われました。エゾヤマザクラの苗木二千本が市民320人の手によって、ていねいに植えられました。



## 「わんぱくサムライ体験、お姫様気分」

5月24日(土)の見ごろを向かえた桜の下、郷土資料館において「わんぱくサムライ体験」が行われました。あいにくの霧雨模様でしたが、訪れた子ども達はスポーツチャンバラや駕籠乗り、流鏝馬(やぶさめ)、茶道などの武家時代の体験に元気いっぱい。登別伊達時代村からお殿様とお姫様も駆けつけ、大いに盛り上がりました。



## 泥んこになった田植え体験

幌別中学校区「子ども地域交流プラザ」運営委員会が主催する「田植え」が6月7日(土)に行われました。市内唯一の水田に幼児や児童が泥まみれになって、「おぼろづき」の苗を植えました。「足がぬげないよ!」「ぬるぬるしてる!」「長靴がぬげちゃった!」などいろいろな言葉が飛び交いながらも楽しく丁寧に植えました。



## お父さん、お母さんと一緒に楽しくソバ打ち体験

6月21日(土)5組の親子が郷土資料館・文化伝承館でソバ打ち名人の指導のもと、ソバ打ちを行いました。今回参加した児童は全員が小学校低学年でしたが、懇切丁寧な指導に親子は熱心に取り組み、自ら打ったソバの試食に「すごくおいしい!」と大満足していました。



登別小学校「ジャガイモの植え付け」



富岸小学校「枝豆苗の移植」



幌別小学校「ジャガイモの植え付け」

## 怖い毒ガス

「ただいま。ああ、疲れちゃった!……」  
「何言っているの、早く宿題しなさい!」  
「おなかすいたなあ!……」  
「さっき、おやつ食べたばかりでしょう!」  
「おかあさん、あのねー……」  
「いま忙しいの!、あとにしてね!」  
「どうしてこんな点数しかとれないの!」  
「どうしてこんなこともわからないの!」  
「うるさいわね!」「早く食べて勉強しなさい!」



さて、あなたは知らず知らずに、こんなダイオキシンより怖い毒ガスを吹きかけていませんか。

現代の子ども達は、心身ともにストレスの多い環境で暮らしています。そのガスを抜くことができるのは親が一番なのですが、よけいにガスを吹きかけることがあります。子どもはたまりにたまったガスに窒息しそうになり、他へガスをふきつけてしまうことがあります。



いったん、受け止めて「そう、そうなの……」「がんばったんでしょ!、次に期待よ!」という親の余裕があれば、子どもは受け止めてくれたという気持ちになり、ストレスというガスが、以外とスッと抜けていくものなのです。

時間にすると受け止めるのとそうでないのに大きな差はありません。復唱してあげるだけでもよいのです。(子どもを晴れ晴れとした心にさせるのは3～5分間の親のゆとりです)

受け止めてくれただけで子どもは安心し、ガスの抜けた状態で友達の所に遊びに行きます。

このような親の心のゆとりが大切ではないかと考えます。子育てを難しくしているのは、子どもではなく親なのです。「ありがとう!、よくがんばったね!、もう少しかもね!」励みになる言葉をかけてあげましょう。

## グリーンサンタさんが青葉小学校に

“メリー・グリーン・クリスマス”デンマークの環境親善大使グリーンサンタさんが5月19日(月)に青葉小学校を訪問し、新入生に国産ヒノキ材を使用した机とイスを寄贈しました。緑色の衣装に身を包んだサンタさんは「森の大切さをお話したくて、デンマークから来ました」と手品を交えながら環境保全について語りかけてくれました。



## NHK夏期巡回ラジオ体操会の開催

とき 7月29日(火) 午前6時から  
ところ 登別市営陸上競技場  
家族、友達 さそい合わせて、参加ください。

市立図書館事業	夏休み工作	TEL 85-4324
「トイレットペーパーの芯でイス工作」		
7月30日(水) 市立図書館	参加料 無料	
10:30～ 定員15名(申込順)		
7月31日(木) 鷺別公民館	参加料 無料	
10:30～ 定員10名(申込順)		
申込締切り 7月23日(水)まで		

## 各施設の夏休み特集

ふおれすと鉱山・ネイチャーセンター事業	
コーザンスペシャルウィーク	TEL 85-2569
8月1日(金)、2日(土)、3日(日)の3日間	
10:00～	
楽しいイベントをたくさん用意しています。プログラムなど詳しくはネイチャーセンターまでお問い合わせ下さい。	
参加料は無料ですがプログラムにより実費が必要となる場合があります。	

郷土資料館・文化伝承館事業	TEL 88-1339
申込 7月8日～	
7月26日(土) スクリュー船工作 (定員 20名)	
10:00～12:00 ペットボトルでぐんぐん走るスクリュー船を作ります。材料費(参加料)300円です。	
参加対象は小学生・中学生……小1年、2年は保護者同伴《当日持ち物はいりません。汚れてもよい服装で》	
7月27日(日) 万華鏡工作 (定員 30名)	
10:00～12:00 硬い銀紙やガラス管の入れ物を使って組み立てます。材料費(参加料)200円です。	
《当日持ち物はいりません。汚れてもよい服装で》	
参加対象は小学生・中学生……小1年、2年は保護者同伴	
高校生以上は入館料(190円)がかかります。	

文化交流館 カント・レラ事業	TEL 84-2069
7月26日(土) 石の斧を作ろう!! (定員 15名)	
10:00～12:00 縄文時代のオノを作ります。	
参加料 300円	
参加対象は小学生以上……定員になり次第締め切ります。	
7月25日(金)～8月17日(日)	
考古学マスター2008	
なぞのときあかし。(矢じり材料の黒曜石をゲットします)	
参加料 50円	
期間は(月曜日は休館日)いつでも申し出てください。	

## 全市的な夏休みの主な生活規則 (登別市青少年補導センター)

- 普段の帰宅時間** (家に帰り着く時間)  
小学生 午後6時まで 中学生 午後7時まで
- お祭りや盆踊りからの帰宅時間** (家に帰り着く時間)  
小学生 午後8時まで 中学生 午後9時まで
- 禁止されている場所**  
パチンコ店 ゲームセンター  
市内の全海岸と全河川の遊泳
- 保護者同伴で許可されている場所**  
ボウリング場、ゲームコーナー カラオケボックス  
魚釣り (釣りは親の許可があれば中学生は可)  
……………



- 自転車の二人乗りや並進・無灯火・手放し運転、喫煙・飲酒は絶対に止めましょう。
  - 道路で危険な遊びをしないようにしましょう。
- 《この規則を基本に、独自の規則を決めている学校があります。各学校の夏休みの規則等をよく見て、遵守させるようにご指導ください。》

## 主張発表終わる

少年の主張大会が市内5中学校と登別明日中等教育学校から代表12名により、6月5日(木)午後1時30分から緑陽中学校を会場に行われました。家族や部活動等をテーマに、自己の体験から生き方について堂々と語りかける代表者の主張は聞く人たちの心を打ちました。

緑陽中学校生徒の聞く態度も素晴らしく、主張発表をした人たちに盛大な拍手をおくっていました。

結果は次の通りでした。(敬称略)

最優秀賞 幌別中学校3年

大家佳子

優秀賞 登別明日中等教育学校2年

梶田有紀

奨励賞 鷺別中学校2年

中村優里

努力賞 緑陽中学校3年

金海大樹



主催 登別市教育委員会 登別ライオンズクラブ 登別中央ライオンズクラブ